

繋 谷地南部っ子

令和7年度 学校便り
R7. 11. 28
NO 21
校長 秋場 一憲



経営キーワード「言葉（言葉遣い・言語力）」・自立（自ら判断実践・協働的解決・新たな課題追究）」

宮城県の歴史や文化、復興への強い思いを学ぶ

11月20日（木）と21日（金）の2日間に亘り、6年生が宮城県松島・仙台方面へ修学旅行に行ってきました。初日午前中は、地底の森ミュージアムや縄文の森、青葉城址で歴史と文化を学び、午後からは旧荒浜小学校の震災遺構を見学しました。特に、震災遺構を見学する中で、当時の被害の甚大さを想起させる部屋内の様子や数々のパネル展示に子供たちは言葉を失っていました。また、案内の方より「被害の悲惨さだけでなく、住む人々がいかに強い希望を持って復興に取り組んできているかを知って欲しい。」と聞き、子供たちはそのメッセージを真剣に受け止めていました。2日目は、瑞巖寺見学の後、子供たちが最も楽しみにしていた仙台市内の班別研修。グループの仲間と協力し、どのグループも大人の力を借りることなく自力で、しかも時間を守って研修をやり遂げることができました。6年生の素晴らしい力を再確認した2日間でした。

青葉城址にて記念撮影



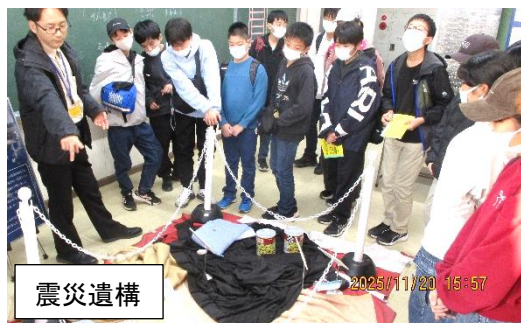
地底の森ミュージアム



縄文の森



震災遺構



五大堂

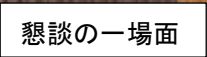


宮城の味を堪能



班別研修：仙台駅周辺にて





○本校の学力が少し向上したと聞き喜んでいる。
○熊対応のサポートを可能な範囲で考えている。
○横断歩道の整備や除雪等、安全確保をお願いしたい。
○さくらクラブから子供たちの元気な声が聞こえており、職員の方々が工夫し運営されている。
今後も連携を大切にしていきたいと思います。

年	6 年	下校予定時刻
---	-----	--------

[illegible]